



# 兵庫支部NEWS H22年 9月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 前原賢作氏功労賞受賞決定

### 同窓会本部表彰審査委員会が承認

8月31日(火)開催の同窓会本部表彰審査委員会において、兵庫支部から被表彰者として推薦されていた前原賢作氏(40商)の功労賞表彰が正式に決定され、兵庫支部長および被表彰者前原賢作氏にそれぞれ通知された。

同窓会表彰規定によると、支部役員として同窓会の発展に寄与し、その功績が顕著な者で、支部役員の職に通算して5年以上あつて退任した者、あるいは支部役員の職に通算して6年以上あつて推薦のあつた者が表彰される。(支部役員関連のみについて抜粋)

同氏は平成16年6月兵庫支部幹事に就任し、平成22年7月までの3期6年間幹事として兵庫支部活動の発展に寄与されました。

10月24日(日)に開催される同窓会総会の席上で表彰される予定です。おめでとうございます。

### 新しい制服をありがとう!!

#### 皆さんのカンパで新調しました

メダカ小学校生徒及び高森千賀子

7月3日に開催された兵庫支部総会・懇親会の席上でメダカ小学校へのカンパをお願い致しましたところ32,790円のご寄付がありました。それにより、新しい制服を購入できた御礼と報告がありましたのでご紹介いたします。

7月3日の兵庫支部総会で、我が「メダカ小学校」への寄付金をいただきまして、本当に有難うございました。8月15日はインドの独立記念日でしたので、当日に合わせて生徒への制服、ベルト、靴、ソックスをその寄付金で購入・支給させていただきました。生徒の嬉しそうな表情を写真でご覧下さい。

日本の暑さも厳しいようですが、こちらも今年は、なかなか暑さが緩まず、まだ40℃以上あります。でも生徒は毎日元気で通学していて、楽しく勉強しています。今後もご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。(9月2日電子メール受信)

高森千賀子(45米英)



(新しい制服を着用し喜ぶ生徒達)

## 三金会8月例会

### 高橋琢也氏(40米英)初参加

御盆が過ぎたものの厳しい残暑が続く8月20日午後6時から定例会場の「本館牡丹園」に於いて三金会が開催された。



出席者:前列左から:二宮慶治郎(38米英)高尾巖(36商)永翁正臣(41商)大村実良(33商)名越英昭(37米英)中村明人(41商)高橋琢也(40米英)後列左から:明亮・趙国良夫妻、謝美華、安德信義(44商)山本信司(37米英)

高橋さんはかつて中村さんと同じ会社だったとか、その縁で中村さんの勧誘に応じて初参加。バリ島でのロングステイから帰国したばかりとか。しばらくロングステイにかかわる話で盛り上がる。

支部長から北九大の矢田学長著作の「北九州市立大学改革物語」の紹介とともに見本誌(かつての同僚中村氏と高橋氏)が回覧された。

また同日発行された兵庫支部8月号が出席者に配布された。と同時に関東支部発行の「三水会ニュース」7月号も配布された。

高橋さんは初めての出席と言う事で、出席者全員が自己紹介、また7月25日にTV放映された「新婚さんいらっしゃい」に出演の趙国良・明亮(本館牡丹園社長夫妻)の御二人が報告とお礼にやってきた。司会の桂三枝さんも明亮さんの話に2度3度とイスをこぼれ落ちたとかで話が盛り上がった。



損害保険・医療保険・がん保険  
の総合保険代理店

安心の発信基地

## 大村保険サービス

代表 大村実良  
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

**支部運営協力金ご協賛者(追加)**

7月3日兵庫支部総会開催に際して、支部運営協力金(一口1,000円)のご協賛をお願いし、下記の方からご協賛がありましたので報告致します。

中島健司(H19 法律)

累計で、ご協賛者72名、ご協賛金73,000円となりました。ご協賛ありがとうございました。

**エントリーは19人(9月15日現在)**

**第33回三金ゴルフ(兵庫・関西合同)**

10月13日(水)開催予定の兵庫・関西両支部合同の三金ゴルフのエントリー状況は、9月15日現在で関西支部4人、兵庫支部15人(会友3人を含む)となっている。6組24人の予約でエントリー枠に余裕あり、参加を呼び掛けている。参加者は下記(敬称略)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 関西：入駒誠志(39商) | 城戸善弘(41中国) |
| 高井利治(42商)    | 御堂隆輝(47経済) |
| 兵庫：鷹野哲雄(33商) | 河野旺生(36商)  |
| 山本信司(37米英)   | 村上勝幸(37商)  |
| 後藤公一(38商)    | 永翁正臣(41商)  |
| 名倉勝征(41米英)   | 葉室新人(41米英) |
| 中村明人(41商)    | 久芳健二(44中国) |
| 安徳信義(44商)    | 松山 仁(44商)  |
| 井上隆令(会友)     | 山浦邦夫(会友)   |
| 景山政雄(会友)     |            |

**北九大優勝目指して好発進**

**九州六大学野球秋季リーグ戦始る**

9月1日(水)桜原球場において九州六大学野球秋季リーグ戦が開幕し、第1週で北九大は久留米大と対戦し、7-1、9-0で連勝し、優勝に向けて好発進した。

第2週の対象西南大は、0-2、2-0と1勝1敗で終わり第2週を終わった時点で4連勝の九国大がトップで、3勝1敗の北九大と福岡大が追いかけている。

西南大と久留米大が1勝3敗、九州大が4連敗。

北九大は第3週(9/18-19)九州大、第4週(9/25-26)九国大、第5週(10/1-2)福岡大との対戦を予定しており、優勝候補の九国大と福岡大との直接対決の成績次第で十分に優勝を狙える。



**訃報 岩崎直彦(33商)**

8月18日(水)食道がんのため死去  
平成6年支部総会に初参加、以来総会・忘年会に度々出席。三金ゴルフでは平成9年秋3位入賞。ご冥福を祈ります。

**「三金会」「囲碁の会」会場ご案内  
本館牡丹園**

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

**「三金会」**

毎月第三金曜日 午後6時～

会費：3,500円(男性)

2,000円(女性)

**「囲碁の会」**

毎月第三金曜日 午後3時～

参加費：無料、ドリンク/500円



**平成22年度北九州市立大学公開講座**

**北九州市立大学をバネに活躍する人々**

北九大は今年の公開講座を、各界で活躍する北九大OBを中心とした講師陣で、9月25日(土)から12月18日(土)まで毎週土曜日13:30~15:00北九大北方キャンパスにて10回に亘り開催する。資料代¥3,000で誰でも受講できるが、すでに募集期間は終了。講師陣と各講師のテーマは下記の通り。

- |       |             |  |
|-------|-------------|--|
| 09/25 | 田村允雄(42商)   | 元西日本新聞社会部長<br>“わが記者人生に悔いはなし”<br>現役を引退し悠々自適と思いきや、本学同窓会会長と講演が待っていた。        |
| 10/09 | 横光克彦(42米英)  | 衆議院議員<br>“冬山遭難から俳優を経て国会議員へ”<br>俳優から政治家へと転身2号としてマスコミから注目を浴びています。          |
| 10/17 | 山本百合子       | ジュリアット音楽院出身のピアニスト<br>“レクチャー ピアノコンサート”<br>演奏曲を講義方式で解説。人気上昇の秘訣は本学で編み出しました。 |
| 10/30 | 田中綜二(40商)   | 西南女学院大学理事長<br>“教育と聖書にかけた半世紀”<br>学生時代のキリスト教信仰が、女子教育の原点となっています。            |
| 11/06 | 矢野 龍(38米英)  | 住友林業代表取締役会長<br>“母校ESS魂の国際交渉力”<br>「高い志をもて、命ある限り何でもやれる」の哲学が天下の住友の会長の座へ     |
| 11/13 | 木戸一雄(37商)   | 元北九州市消防局長<br>“門司港レトロを立ち上げた男”<br>学生時代は「野球部、キャプテン」で神宮の森へ                   |
| 11/27 | 乗口眞一郎(42米英) | 北九州市立大学名誉教授<br>“得をする英語の学び方と教授法”<br>マラソンが高じて「英語マラソン」へ。<br>『緋文字』を80人で読破    |
| 12/04 | 松峰莉璃(H13中国) | 女優<br>“中国での女優としての活躍談義”<br>中国演劇に魅せられ北京の演劇大学院へ。<br>いまや中国の人気女優              |
| 12/11 | 古川育史(34商)   | 福岡ひびき信用金庫代表理事会長<br>“地元金融界の現状とその役割”<br>製造業の街こそ地域金融が大切。信念一つで北部九州を網羅        |
| 12/18 | 山下建治(33商)   | 前北九大同窓会長、元北九州市収入役<br>“北九州市立大学の現状と将来を語る”<br>北九州市収入役の経験が同窓会の組織固めに役立ちました。   |

コーディネーター **山崎勇治(45経済)** 北九大経済学部教授  
「ゲゲゲの女房」の故郷、安来市生まれ。国際交流と留学生の世話係に明け暮れた34年間。2年前一念発起して専門書を出版しほっとしているところです。

熊野街道を歩く — 第3回 —

大鳥神社(鳳駅)から泉井上神社(和泉府中駅)

ガイドブックでは前回の南海浅香山駅からJR和泉府中駅までの14.4kmのコースが紹介されていたが、途中で疲れたので半分位の所でJR鳳駅へ向かい帰途に就いた。今回はその残り半分だが、鳳駅から、大鳥神社に引き返しコースに戻って歩き始める事にした。

大鳥神社の祭神は日本武尊(ヤマトノミコト)と大鳥連祖神(オトモツジノミヤカミ)の2柱である。境内には日本武尊の立像(右)がある。



社殿(左)は建築史上、大社造につぐ古い様式で大鳥造と呼ばれている妻入り神社建築である。



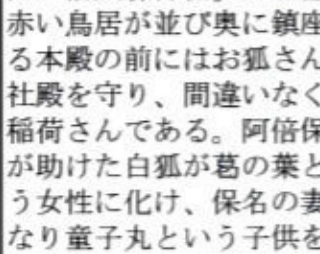
大鳥神社を出てJR線のガードを潜り「おおとり」商店街に入り、商店街一番端にある「食鮮館」というスーパーで昼食弁当を買い求め、商店街のアーケードを通り抜けて直ぐ左折して、200mばかり行くと、大鳥居新王子があった場所というNTTの前だ。でもいまは何もないようだ。御昼時で出てきた社員らしき人に尋ねるが判らなかった。元に戻り暫く南下する。「熊野街道」の道標があり道は間違っていないことを確認しながら歩く。やがて右へ入って、



小川沿いに歩くと等乃伎神社に到着した。

古事記下巻仁徳天皇(313~399)の段にの巨木説話から、この地が樹霊信仰等の聖地と神社縁起に説明されている。ここで昼食を取る。

黄金塚古墳、クリーンセンター等を左に見ながら、街道を南下し、信太小前の交差点を右折して約50分で葛葉稲荷神社に到着した。神社入り口、鳥居の傍には「信太森神社」の石柱が立っている。中へ進むと、



赤い鳥居が並び奥に鎮座する本殿の前にはお狐さんが社殿を守り、間違いなく御稲荷さんである。安倍保名が助けた白狐が葛の葉という女性に化け、保名の妻となり童子丸という子供をもった。その子が5歳の時

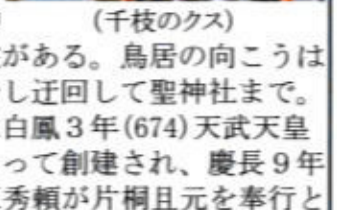
正体がわかり、恋しくば「尋ねきてみよ 和泉なる信太の森の うらみ葛の葉」の一首を障子に書き残し信太の森へ帰ったという。その伝説の狐が祀られている神社である。上記の句と白狐を描いた石碑が境内にある。同じ句が神社横にある葛の葉町地車庫のシャッターに大きく書かれている。



この境内には和泉市内屈指のクスノキの巨木があり、花山上皇が熊野詣の際に「千枝のクス」と名付けたという樹齢700年と推定されている。熊野街道に戻り少し南下すると左手に大きな鳥居が見え



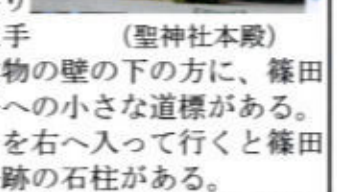
「式内聖神社」の石柱がある。鳥居の向こうは工事中で少し迂回して聖神社まで。聖神社は白鳳3年(674)天武天皇の勅願によって創建され、慶長9年(聖神社一ノ鳥居) (1604)豊臣秀頼が片桐且元を奉行として再建されたもの。和泉国五社明神の三ノ宮に列せられ信太明神の別称で親しまれているとのこと。



聖神社から一の鳥居まで戻り再び熊野街道に入るとすぐ左手



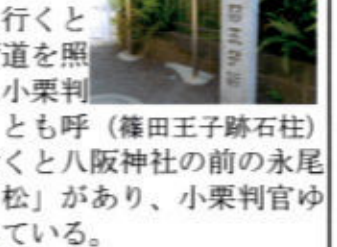
の建物の壁の下の方に、篠田王子への小さな道標がある。そこを右へ入って行くと篠田王子跡の石柱がある。



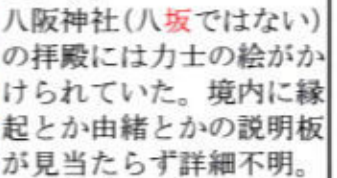
案内板には後鳥羽院の熊野詣の一行が篠田(信太)王子で禊をして後、信太明神に参拝したとのこと。



さらに熊野街道を南下して行くと「小栗地蔵」がある。この街道を照手姫が押す土車に乗せられた小栗判官が通った道で「小栗街道」とも呼ばれている。もう少し南に行くと八阪神社の前の永尾緑地には「小栗判官笠掛けの松」があり、小栗判官ゆかりの道だということを示している。



八阪神社(八坂ではない)の拝殿には力士の絵がかけられていた。境内に縁起とか由緒とかの説明板が見当たらず詳細不明。



八阪神社を出て100m(番付表と力士絵と奉納者名と) 位行き左の細い道に入り暫く行くと交差点の角に「平松王子跡」の石碑が立っていた。石碑のみで説明板もなく、後日ネットで調べると近くの伯太神社に合祀されているとか。



車がやっとすれ違う程の細い道を南下して行く。所々に熊野街道の道標がありやがて右手に鳥居が見えてきた。泉井上



神社の鳥居である。和泉国内五大社(大鳥、穴師、聖、積川、日根)を統合して国府の所在地府中に勧請し参詣の便を図ったということだ。この本殿も秀頼により建立されたのだと。ここからゴールの和泉府中駅まで300mほど。駅前の「餃子の王将」に立ち寄り帰路についた。

和泉府中駅まで300mほど。駅前の「餃子の王将」に立ち寄り帰路についた。

## 歩こう会8月例会

### 播磨小富士山(麻生山)を登る

猛暑が続くお盆前の8月8日(日) 姫路の南西部に小富士山と呼ばれる小高い山が本日の目的地である。正式名は麻生山で標高173m。

山陽電車白浜の宮駅午前11時15分頃集合せよと大塩駅で普通に乗換、無人駅の白浜の宮駅11:11着のダイヤと共に連絡を受けたのに間違えて大塩駅を特急で通過してしまい、飾磨駅から折り返し。それでも予定時間には間に合った。

遅れている人があるのでひと電車待ち、出発したのは11時40分頃となった(駅構内で日程打ち合せ)が一人は遂に現れず。参加者は二宮、藤田、河野、名



越、元田、松山そしてゲストの山浦夫妻、角田、先野の10人で出発した。

北出口から少し右へ(東へ)歩き、左折して北へ向かって住宅地を歩いてゆくと正面にぼっこりと小高く盛り上がった山が見えてきた。本日の目的地小富士山だ。暫く



(正面に小富士山が)

小富士山に向って北上し右折して、一筋東の「仁寿山学問所遺跡」「従是北約八丁許」と記した石柱のある交差点を左折し再び北上する。左右は田園地帯、前方には小富士山その左にはパラポラアンテナが林立している仁寿山175m(石柱がある交差点を左折)を眺めながらのんびりと歩き、姫路バイパスのガードを潜ると右手のトマト畑に生首が!! 泥棒除け?にゴムマスクを設置したものだ、夜間に車のヘッドライトで浮かび上がるとドキッとするだろうなあ。



程なく麻生八幡宮に到着した。祭神は仲哀天皇・神功皇后・応神天皇の三柱で、創建年代は不明だが相当に古いらしい。すでに12時半を回っており、ここの拝殿を借用して昼食をとる。



(麻生八幡宮本殿)

午後1時過ぎ昼食を終えていよいよ小富士山登山だ。

神社裏門から出て登り口に向い登山開始だ。ここで河野さん、先野さん親娘は無理をしないで麓で待機することになった。道はかなりの



勾配があり、岩肌剥き出しの坂道をゆっくりと登って行く。念の為に持参したストックが活躍する。先行した人達の賑やかな声があ



(一枚岩に鎖がぶら下がり) ロッククライミングのまねごとをし

写真撮影。最初に手本を示した藤田さんの雄姿をご紹介します。他の方々の写真は兵庫支部HP歩こう会をご参照ください。岩場を迂回し岩盤の上部に、露出した岩肌の上を歩きさらに登って行くと、上から下りて来た浜田さんに出迎えられた。もう



来ないのだろうと駅を見切り発車したのだが、本人曰く、一駅手前で下車してしまい白浜の宮駅まで歩いた



(華厳寺で一休み)

が集合時間を過ぎていたのでつきり皆さん出発した後と思ひ、あらかじめ送付してもらった地図を頼りに、一人で追っかけたのだと。どうやら我々は駅舎2階改札前で打ち合せしていたので気付かず先発された様だ。頂上には播磨郡西国札所第一番の華厳寺があり、奉仕活動をしている土地の人達だろうか、掃除用品を傍らにごろ寝休憩中だった華厳寺の境内を進むと小富士山の山頂だ。

白浜の市街地や瀬戸内海の島々など素晴らしい眺望だ。

ここで記念写真を撮影して下山開始。

(山浦夫人、角田、二宮、松山、元田、山浦、浜田、藤田、名越)



往路とは別の、比較的なだらかな下り坂を右前方に仁寿山のアンテナ群を見ながら快適に下りていき、麓の集落がある辺りまで約30分足らずだった。下りた所に仁寿山校の説明板がある。

姫路藩家老河合寸翁が人材養成のため文政5年(1822)に開校した学校で頼山陽など有名な学者も特別講義をしたという。寸翁死後廃校となったが、井戸と土塀の一部が残っているとのこと。

寸翁の墓は仁寿山山麓の河合家墓所にあるが、姫路城下の姫路神社境内には寸翁神社があり胸像があったのを思い出した。

白浜の宮駅周辺に適当な場所がなく、明石駅で途中下車してアルコール会とすることに衆議一決。

